

やさしさともどりあふれる活気あるまち やおつ



やおつ

# 議会だより

No.154 2014.5



## 勇壮なだんじり祭



4月12、13日、八百津祭が行われました。

平成26年度一般会計予算案など全議案可決

一般会計58億2800万円(対前年度比3.4%増)でスタート

「総合的な道路計画を」

など2名が一般質問

平成26年第1回議会定例会は、去る3月5日に招集され、同月19日までの15日間の会期で開かれました。今定例会では、新年度事業推進の指針となる予算案を中心に審議されました。

本会議初日には、赤塚町長は冒頭、町政運営について、『第2次安倍内閣の経済政策は、一定の効果を上げてはいるものの、デフレからの脱却は未だ道半ばであり、景気回復の実感は地域経済まで十分浸透していない。また、4月からの消費税率の引上げ後に懸念される景気の落ち込みに対し、政府は、約5兆5千億円に及ぶ補正予算等の運用により、消費増税の影響緩和と持続的な経済成長を確保し、早期のデフレ脱却を目指すこととしている。当町においても、引き続き、最小の経費で最大の効果を上げるといいう行政運営の基本のもと、事業の重点化と選別を行い、国県補助制度や有利な起債制度の活用を図り、健全財政の維持に努めたい。地方分権時代に入り、地方自治体の力量により、目に見える形で自治体間格差が広がってきており、それぞれの地域が、自らの努力と責任の下、創意工夫で活性化を図り、「八百津に住んで良かった」と言われるような町作りを目指すことが必要であり、職員とともに知恵と力を尽くし、新しい時代を切り開いて参りたい。』と基本方針を述べた後、新年度予算案を始めとする提案理由の説明を行いました。続いて、23議案(条例関係9件、予算関係12件、その他2件)について執行部の議案説明が行われました。続いて、請願2件を総務民生常任委員会に審査を付託し散会しました。

本会議2日目の12日には、23議案に対する質疑が行われた後、各常任委員会に審査が付託されました。次いで、一般質問を行い、「総合的な道路計画を」「八百津町の活性化について」など2名の議員が質問席に立ち、町長を始め執行部の見解をたえました。この様子はCCネットで生中継と録画中継されました。

本会議3日目の最終日には、各常任委員会委員長から付託された案件について審査の経過及び結果の報告があり、採決の結果、平成26年度八百津町一般会計予算を始め23議案を原案どおり可決しました。次いで、請願2件については不採択とすることに決定し、今定例会を閉会しました。

びんなんびんが決まりました

条例

▼八百津町人事行政の運営等の状況の公表に関する条例の一部を改正する条例

地方公務員法の一部を改正する法律の施行に伴い、人事行政の運営等の状況の公表の項目に、職員の休業の状況が追加された

ため、条例の一部を改正するものです。

▼八百津町定年前に退職する意思を有する職員の募集等に関する条例の制定

国家公務員退職手当法施行令の一部改正により、勸奨退職制度から新たな早期退職募集制度への移行に伴い、募集等に関し必要な事項を定めるため条例を

制定するものです。

▼八百津町議会の議員その他非常勤の職員の公務災害補償等に関する条例及び八百津町消防団員等公務災害補償条例の一部を改正する条例

地域社会における共生の実現に向けて新たな障害保健福祉施策を講ずるための関係法律の整備に関する法律による障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律の施行に伴い、条例の引用に項ずれが生じるため、条例の一部を改正す

議会日誌

1月1日  
3月31日  
の間

〔1月〕

5日○消防出初式

11日○新春しおなみ落語会

12日○町成人式

17日○久田見小学校議場見学

18日○八百津中学校文化集会

22日○議会全員協議会

24日○可茂地域町村行政懇話会

27日○例会月出納検査

28日○和知小学校議場見学

29日○八百津町立志式

30日○地方財政対策等説明会

〔2月〕

6日○可茂地域市町村議会議長

会

12日○福井県高浜町議会来町

16日○蘇水旗争奪剣道親善大会

21日○議会全員協議会

23日○町民駅伝競争大会

25日○町森林組合総代会

※定例監査(書類監査)

26日○中濃地域農業共済事務組

合議会定例会

※例会月出納検査

※定例監査(現地監査)

28日○議会運営委員会

〔3月〕

るものです。

▼八百津町職員の給与に関する条例の一部を改正する条例

大規模災害からの復興に関する法律が施行され、災害の復興計画の作成等のために職員の派遣を求めることができるとなされたことから、町に派遣された職員に対して災害派遣手当を支給するため、条例の一部を改正するものです。

▼八百津町へき地保育所の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例

保育料の納期限について、改正後の八百津町保育の実施に関する条例施行規則の規定を準用するため、条例の一部を改正するものです。

▼八百津町ペット霊園の設置の許可等に関する条例の制定

ペット霊園建設予定者と近隣住民とのトラブルを未然に防止し、良好な生活環境を確保するため、条例を制定するものです。

▼八百津町国民健康保険税条例の一部を改正する条例

国民健康保険法施行令の一部が改正されたことにより、後期高齢者支援金及び介護納付金に係る賦課限度額の改正並びに低所得者に対する国民健康保険税軽減の対象世帯を拡大するため、並びに国民健康保険税の税率を改正するため、条例の一部を改正するものです。

▼八百津町道路占用料等徴収条例の一部を改正する条例

例の一部を改正する条例

道路法の改正により国の行う事業の占用料が免除となったため、及び道路法施行令改正による引用部分の項ずれが生じたため、条例の一部を改正するものです。

▼八百津町非常勤消防団員に係る退職償金の支給に関する条例の一部を改正する条例

非常勤消防団員に係る退職償金を引き上げるため、条例の一部を改正するものです

予 算

▼平成25年度八百津町一般会計補正予算(第5号)

歳入歳出予算の総額に各々2億56万9千円を増額し、60億6693万9千円とするものです。

訴訟事務弁護士委託料42万円、福祉医療費助成400万円、有害鳥獣捕獲助成金275万7千円、国民健康保険特別会計繰出金1998万7千円、介護保険特別会計繰出金21万6千円及び各基金積立金1211万9千円の追加並びに競争力強化生産総合対策条件整備事業補助金1693万円の減額並びに2事業9879万6千円の翌年度への繰越しが主なものです。

▼平成25年度八百津町国民健康保険特別会計補正予算(第2号)

歳入歳出予算の総額に各々4

409万7千円を追加し、14億5178万8千円とするものです。

国保事業報告システム改修委託料94万5千円、保険給付費3000万円、前年度国県支出金返還金1315万2千円の追加です。

▼平成25年度八百津町介護保険特別会計補正予算(第2号)

歳入歳出予算の総額に各々43万1千円を追加し、10億5577万9千円とするものです。

▼平成25年度八百津町水道事業会計補正予算(第1号)

上飯田浄水場建設関係分で継続費を総額2億円追加し、水道料金関係業務委託に係る債務負担行為の限度額を20万円追加するものです。

▼平成26年度八百津町一般会計予算・特別会計予算・企業会計予算

別表1「会計別予算集計表」を参照。(詳細は広報「やおつ」4月号をご覧ください。)

その他

▼八百津町過疎地域自立促進計画の変更について

生活環境の整備、教育の振興及び地域文化の振興等の事業内容の変更に伴い八百津町過疎地域自立促進計画の一部を変更す

るものです。

▼町道の路線認定、廃止及び変更について

(認定する路線) 木野浄水場線(八百津)

請 願

請願事件2件の結果は次のとおりです。

▼要支援者を介護予防給付から外すことに反対する請願

協議会 会長 高田一朗

「紹介議員」 三宅和行議員

「付託委員会」 総務民生委員会

「結果」 不採択

▼特定秘密保護法の廃止を求め意見書の提出についての請願

「請願者」 憲法9条を守る岐阜県共同センター 代表者 近藤 真

「紹介議員」 三宅和行議員

「付託委員会」 総務民生委員会

「結果」 不採択

1日○下呂市市制10周年記念式典

3日○可茂広域一部事務組合議会定例会

5日○議会全員協議会

7日○議会運営委員会

11日○中学校卒業式

12日○浄化槽実務者研修会

13日○自治会長会

14日○建設文教常任委員会

19日○総務民生常任委員会

20日○議会全員協議会

20日○議会定例会閉会

25日○各小学校卒業式

26日○杉原ウィーク実行委員会

26日○県町村議会議長会評議員会

27日○郡町村議会議長会

27日○各保育園卒園式

28日○親子教室修了式

28日○可茂地域懇談会

30日○町消防団入退団式及び幹部講習会



小満



(別表1) 平成26年度 会計別予算集計表

(単位：千円)

会計別	平成26年度	平成25年度	対前年度比較		
	予算額	予算額	額	率(%)	
一般会計	5,828,000	5,635,000	193,000	3.4	
特別会計	3,406,700	3,151,100	255,600	8.1	
国民健康保険	1,460,800	1,406,000	54,800	3.9	
後期高齢者医療	156,500	159,200	△2,700	△1.7	
介護保険	1,222,000	1,047,000	175,000	16.7	
簡易水道事業	114,600	95,600	19,000	19.9	
公共下水道事業	372,400	368,800	3,600	1.0	
農業集落排水事業	80,400	74,500	5,900	7.9	
合計	9,234,700	8,786,100	448,600	5.1	
純計	8,568,668	8,196,690	371,978	4.5	
企業会計 (上水道)	収益的支出	272,721	215,366	57,355	26.6
	資本的支出	970,024	896,820	73,204	8.2

(注) 純計：他会計繰入金による会計間の二重計上分を調整した額の計。

一般質問から

主な質問と答弁の要旨

林 俊宏 議員

Q1 総合的な道路計画について

総合的な道路計画を

**問** 現在、やおつトンネルの掘削作業が進められており、その後、交通網もかなり変わってくるかと想定される。八百津町としても総合的な道路の見直しを進めていくべきだと思う。現在どのように進められておられるのかお尋ねする。

(山田建設課長)

**答** 12月議会における「やおつトンネル開通に向けた道路整備について」のご質問の答弁と重複するところがありますがご了承ください。

議員ご質問のアクセス道路の総合的な道路計画でございますが、アクセス道路に接続する主要な道路は、主要地方道多治見・白川線と県道多治見・八百津線であり、いずれも幅員5.5mの2車線ですが、今後歩道の設置、局部改良等の計画を、県と協議しながら進めて参りたいと考えております。また、国道418号線に接続する

なお、昨年度に要望のあった伊岐津志塩口交差点の信号機設置については、交差点が変則なため設置はできないとの、加茂警察署からの回答でした。

また、信号機や横断歩道の設置については、県公安委員会が車道の幅員、交通量、横断者数、道路幅員、既存の信号機や横断歩道との間隔、横断者の滞留場などの条件を審査し決定されます。また、町道のカラー舗装につきましても、引き続き来年度も、町の建設課で行って参ります。

今後も、交通安全施設の設置が必要な箇所につきましては、特にアクセス道路が開通しますと交通量も増えますので、交通安全協会と共に加茂警察署へ強く要望していきたいと考えております。

**問** 県公安委員会に対する審査がないと設置されないとのことだが、今まで公安委員会に要望しても設置できなかった理由をもう少し詳しく説明願いたい。

(渡辺防災安全室長)

**答** 伊岐津志塩口の交差点については、この付近には八百津高校へ入る道路もあり、交差点が変則であるため、信号機は設置できなかったと聞いています。また、信号機の設置に際しては、1時間当たりの通行車数も加味され決定されております。

**問** 八百津高校付近の複雑な交差点は、以前より道路自体は改良されたが、その交差点の形状により危険な箇所となっている。今後、この交差点の改良をされるのかどうかお考えを伺いたい。

**答** (渡辺防災安全室長) 塩口の交差点については、県公安委員会と協議しております。複雑な交差点の道路改良については、今後、建設課とも協議しながら要望していきたいと考えています。



伊岐津志・塩口地内交差点

## Q2 木野浄水場河川上流の状況について

河川の状況は？

**問** 木野浄水場の上流では、河床に土砂がたまり積り、降雨時には水があふれている。この水は飲み水として利用されており、安全性が危惧されるが、その対策について伺う。

**答** (山田建設課長) 八百津町では、平成22年、23年の2年連続で130年に一度という未曾有の豪雨に見舞われ、甚大な被害を受けました。ご質問の荒川におきましても木野浄水場から上流は護岸の崩壊や、農地の洗掘、河道内の土砂のたい積等大きな被害を受けました。その後岐阜県と八百津町において公共土木施設災害復旧事業を行い、護岸はコンクリートブロック積み等で復旧し、河道内のたい積土砂は撤去いたしました。現在、木野浄水場から五宝の滝公園付近までの護岸施設は健全な状態であり、土砂等のたい積もなく河川の状況は良好に保たれております。しかし、五宝の滝公園より上流部は山林地帯の中を河川が流れている状況でありまして、もともと石積みやブロック積みといった既存の護岸施設はない状態でしたので、災害復旧工事が行っておりませんが、今後、土砂や倒木等により河道を阻害しているような箇所があれば撤去するなどして、河川を良好な状態に保ち、洪水被害を防止するように努めてまいりたいと考えております。なお、現在の状態で、木野浄水場の取水への影響は無いものと思っております。

**問** 最近、新聞の中濃版で、八百津町の記事が掲載されることが少ないように思う。どうしたら多くの記事を載せることができるのだろうか。町民の方々は、それを待つてみえるので、よろしく願います。

**答** (青山総務課長) 現在のマスコミへの対応について、お答えいたします。八百津町で行われる行事・イベントはもちろんのこと、八百津町に関連するものや地域のニュースなどで、総務課情報政策係で把握できるものについては、担当係からメールにより「美濃加茂記者クラブ」へ情報を提供していただきます。また、事前に知らせておく必要があるものについては、前もってお知らせいたします。

**問** 「美濃加茂記者クラブ」のメンバーは、朝日・岐阜・中日・毎日・読売・中部経済の各新聞社と共同通信社、NHK放送局の8社で構成されており、メールはこの8社にすべて一斉に送られます。特に、学校などでは、直接新聞社などに積極的に情報を流しているところもあり、八百津町のPRに大きく貢献しているものと考えています。この地方で多く購読されているのは岐阜新聞と中日新聞ですが、今年に入って1・2月ではイメージキャラクター「やおっち」の紹介記事を始め、岐阜新聞では9件、中日新聞では13件ほどの記事が掲載されております。また、3月に入ってから8日土曜日までの8日間、特に中日新聞では八百津町関連も含め8件ほどの記事が掲載されています。なかなか大見出しの記事は少ないですし、関市、郡上市、美濃加茂市などの市と同じような訳にはいきませんが、紙面の関係があるにもかかわらず、八百津町については他町村と比べても多く掲載されているのではないかと思います。今後とも八百津町の活性化につながるよう、町としても様々な情報を提供し、PRしていきたいと考えています。議員各位におかれましても、住民の方々に積極的に呼びかけていただき、地域の問題などの掘り起こしに努めていただければありがたいと考えていますので、よろしくお願いたします。

## 黒岩千泰 議員

### Q1 八百津町の活性化について

マスコミへの対応は？

**問** 最近、新聞の中濃版で、八百津町の記事が掲載されることが少ないように思う。どうしたら多くの記事を載せることができるのだろうか。町民の方々は、それを待つてみえるので、よろしく願います。

**答** (青山総務課長) 現在のマスコミへの対応について、お答えいたします。八百津町で行われる行事・イベントはもちろんのこと、八百津町に関連するものや地域のニュースなどで、総務課情報政策係で把握できるものについては、担当係からメールにより「美濃加茂記者クラブ」へ情報を提供していただきます。また、事前に知らせておく必要があるものについては、前もってお知らせいたします。

**問** 八百津町の観光協会について、20年から30年先を見据えた、今後のビジョンをお聞かせいただきたい。

**答** (田口産業課長) 八百津町では、平成9年度に策定した可茂広域観光振興計画において「水と緑と文化の調和した町・やおっち」を掲げ、主要な観光名所である「丸山ダム」「蘇水峡」「めい想の森」「五宝滝」などの再整備を進めてきました。そして、「人道の丘公園」「杉原千畝記念館」を新たな観光名所として整備し、現在、八百津町は平和を世界に訴える町として国内外から観光客が訪れるようになってきました。また今後、交通網の拡充に伴い、ヒト・モノの動きがさらにスムーズになり、八百津町が新たな観光・産業・流通の拠点となることも予想されます。そこで、平成25年度において懸案でありました「八百津町観光振興計画」を策定し、すべての観光客に「八百津をまた訪れたい」と思われる魅力に満ちた観光施策を推進することになりました。さらに、平成19年度から活動を休止しておりました「八百津町観光協会」を再生し、新生八百津町観光協会として再出発をするため、町内の各種団体から委員を選出し、「八百津町観光協会活性化委員会」を立ち上げ、観光振興計画や観光協会の再生に向けて検討しているところで

### 観光協会について

**問** 八百津町の観光協会について、20年から30年先を見据えた、今後のビジョンをお聞かせいただきたい。

**答** (田口産業課長) 八百津町では、平成9年度に策定した可茂広域観光振興計画において「水と緑と文化の調和した町・やおっち」を掲げ、主要な観光名所である「丸山ダム」「蘇水峡」「めい想の森」「五宝滝」などの再整備を進めてきました。そして、「人道の丘公園」「杉原千畝記念館」を新たな観光名所として整備し、現在、八百津町は平和を世界に訴える町として国内外から観光客が訪れるようになってきました。また今後、交通網の拡充に伴い、ヒト・モノの動きがさらにスムーズになり、八百津町が新たな観光・産業・流通の拠点となることも予想されます。そこで、平成25年度において懸案でありました「八百津町観光振興計画」を策定し、すべての観光客に「八百津をまた訪れたい」と思われる魅力に満ちた観光施策を推進することになりました。さらに、平成19年度から活動を休止しておりました「八百津町観光協会」を再生し、新生八百津町観光協会として再出発をするため、町内の各種団体から委員を選出し、「八百津町観光協会活性化委員会」を立ち上げ、観光振興計画や観光協会の再生に向けて検討しているところで

あります。

昨年、八百津町のイメージキャラクターのデザインを募集したところ、47点もの応募があり、さらに、選定投票を行った結果、1668票の投票をいただきました。

これも、町民の皆さんの関心の多さだと感謝するとともに、観光事業推進に対する期待の表れだと感じました。

この結果、栗きんとんとササユリをデザインした「やおっち」をイメージキャラクターとして決定し、八百津町のイメージアップの一翼を担うことになり、着ぐるみも作成いたしました。

今後は、キャラクターを積極的に活用するための方法を検討し、キャラクターグッズの開発や、着ぐるみなどの各種イベント参加などを積極的に進めたいと考えております。

観光振興計画につきましては、年度末をめどにとりまとめる予定ですが、計画遂行のためのアクションプランも併せて策定中で、今後5年間の具体的な取組について検討中であり、多少遅れることも予想されます。

このアクションプランでは、観光協会の法人化に向けた調査研究や観光看板の整備、公衆トイレの整備、ハイキングコースの見直し、特産品の開発及び観光協会推奨品の認定などについて具体的な行動計画を定めること

ととしておりますので、ご意見やご希望などがありましたら、どんなことでも結構ですので、ご提言いただきたいと思います。

いずれにいたしましても、今後の観光施策の推進は、観光協会を核として、行政や商工業を始め、町民が一丸となって推し進めていくことが必要であり、もてなしの心で観光客に接すれば、八百津町を訪れる観光客の数は増加すると考えております。

なお、どなたでも八百津町観光協会の会員になっていただけますので、是非ともご加入されまして、まちづくりにご協力をいただきますようお願い申し上げます。



人道の丘公園と「やおっち」

## Q2 国道418号の整備について

自歩道の整備について

**問** 野上交差点から荒川橋までの自歩道の整備について、付近の住民は切望していますが、行政はどのように考えているか伺う。

(山田建設課長)

**答** 国道418号線野上交差点〜荒川橋までの自歩道の整備についてのお尋ねですが、平成24年3月議会において、県道野上古井線の歩道設置についてという質問の答弁と重複するところがありますのでご了承ください。

議員ご指摘の418号線は、美濃加茂市・可児市への通勤・通学路として、重要な路線であります。平成22年度に24時間交通量の調査を行い、荒川橋交差点では2991台と交通量は八百津町の中でも多いと考えております。

この路線の歩道整備はほとんどできておりません。美濃加茂市・可児市の高校への通学者にとって、日々大変危険であるという認識は充分持っております。管理者である可茂土木事務所へは、調整会議等機会があるたびに要望しておりますが、県はある程度の延長を確保して国の補助を受けて公共事業として施工したい考えでいるようです。多くの家屋移転等ばく大な予算が必要となり、なかなか着手できないのが現状であります。しかし、歩道の必要性は重々承知しておりますので、今後、県当局に

対し強く要望していく所存であります。議員各位におかれましても、用地確保が第一でありますので、地元の同意等ご協力をお願いいたします。



野上地内 国道418号

## 議会事務局 人事異動

4月1日付けで事務局職員の異動がありました。

(転出)  
議会事務局書記

林 生 恵

出納室へ

(転入)

議会事務局書記

佐 合 知 美

出納室より

今後とも、宜しく

お願い申し上げます。

町民のみなさん

# 八百津町議会を傍聴してみませんか!!

## 6月定例会は 6月5日(木) 開会の予定です

詳細は議会事務局までお問い合わせください

☎ 43-2111(内線2302)

一般質問の様子はCCNet アナログ10ch 地 デジ12ch で生中継・録画放送されます

